

授業改善につながる「美術のおしゃべり」による雑談型の研修

美術のおしゃべり 【チャット】



ニーズを基にする

普段の授業で困っていることはありますか？



やってみたい手立てがあるのだけど、題材への取り入れ方について悩んでいます。



今度、ビデオ会議でおしゃべりしてみようよ。

美術のおしゃべり 【ビデオ会議】



中2のランプシェードをつくる題材の導入で、「光や影のつくり方を試す手立て」をしたいのだけど…。



手立ての目的は？



表し方を工夫してもらいたいと思っています。



題材の導入なので、手立ての目的は、主題をふくらませることではないかな？



手立ての目的と本時のねらいがズれているのでは？



僕ならアイデasketchで主題をふくらませるかな。



試しの活動の位置付けを変えてみようかな。

研修 【授業実践と授業研究会】



小さな授業改善の実現

子供たちは、光や影をたくさん試しながら、つくりたいイメージについて話していたね。



子供の振り返りの記述からも、主題が具体的になっていく様子が見られたよ。



「美術のおしゃべり」で続きをしましょう！



美術のおしゃべり 【ビデオ会議】



一緒に振り返り、教師一人一人が価値付ける



今思うと、手立ての目的が曖昧だったのだなと思います。はっきりてきて、授業が変わりました。



一緒に授業づくりしたことで、自分の授業でも手立ての目的について意識するようになったよ。



私もアイデasketchだけでなく、試しの活動でも主題がふくらむことが再確認できたよ。



手立ての目的を明確にすることが大切なのですね。



成果 課題

- ICTを活用することで、遠隔地をつなぎながら、多忙な中でも負担感少なく、それぞれの課題に応じて、授業改善に向けた美術の専門的なやり取りを行うことができた。
- 他の教師の課題について一緒に考えることを通して、それぞれの教師が新たな知識や視点の生かし方について考えを深め、それぞれの授業改善につなげることができた。
- 効果的な取組にするために、継続的に「美術のおしゃべり」を行う必要がある。

提 言

授業改善につなげるためには、負担感少なく続けられ、教師のエージェンシーを発揮しやすく、おしゃべりの特徴を生かした雑談型の研修が有効です。